

学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ

中京大学は2014年に
開学60周年を迎えます

60th Anniversary
2014

真剣味



中京大学広報

171号

2012年4月13日発行

主な内容

- ②-④ 入学式／組織／新任学部長らの抱負
- ⑤ 高大連携教育プログラム／図書館の貴重書
- ⑥ 研究最前線「高齢運転者の行動特性」／著書
- ⑦ 中京人往来「ダンサー・市田京美さん」／剣聖旗剣道大会
- ⑧-⑨ 卒業式／各賞受賞者
- ⑩ スポーツ新聞創刊／企業セミナー／学費
- ⑪ 入試結果／博士学位授与
- ⑫-⑬ 学生の学習、文化(受賞、発表、提案)



中京に歴史あり 1964年 ◀◀

中京大学は1954年に中京短期大学として開学した。
初代学長に梅村清明が就任。
写真は1964年頃の本館(右)と体育館。
当時は、商と体育の2学部体制で、体育学部も名古屋キャンパスにあった。

発行 中京大学 広報部

〒466-8666名古屋市中区八事本町101-2
TEL.052-835-7111(代)

2012年度入学式行われる

3299人が中京大生の第一歩

2012年度中京大入学式が4月1日、名古屋・金山の中京大学文化市民会館で挙行され、3299人(学部3187人、大学院研究科112人)の新入生が中京の仲間入りを果たした。式典は午前の部(現代社会・法・情報理工・スポーツ科学部、大学院)と午後の部(文・国際英語・国際教養・心理・総合政策・経済・経営学部、大学院)の二部制で執り行われ、式辞に立った北川薫学長は「謙虚に自分や現実に向き合い、足元から社会へ、世界へ視点を広げてほしい」と新入生を激励。続いて小川英次理事長が「中京大学への入学によって皆さんの人生が意義あるものになるよう祈念する」と祝いの言葉を送った。



〈写真上〉厳かに行われた入学式。
手前は壇上に参列する学部長・研究科長ら
〈写真下〉初めて中京大学の学歌を斉唱する新入生

これを受けて、午前の部は現代社会学部の水野花織さんが、午後の部では総合政策学部の富岡あり紗さんが新入生を代表して宣誓。最後に新入生は参列者とともに校歌を斉唱し、中京大生としての第一歩を踏み出した。

式辞

大要

学長 北川 薫



春を迎えても、1年前に東北地方を襲った東日本大震災の傷跡は未だ癒えず、復旧は緒に就いたばかりです。世界に目を転ずれば、欧州の経済不安や国際政治の先行きも不透明で、21世紀も10年を経たのに確たる将来像が描けないでいます。

社会へ、世界へ視点を広げよう

こうした中、皆さんは大学の門をくぐりました。不安定さの中に安定に向かう道を模索する使命を担うのは、いつも若者です。大学での学び、仲間との触れ合いの中から、皆さんなりの世界像、価値観を築いていかなければなりません。

大学での成長過程を表現する言葉があります。「1年生は、自分が何も知らないことを知らない」「2年生は、自分が何も知らないことを知っている」「3年生は、自分が何を知っているかを知らない」「4年生は、自分が何を知らないかを知っている」。これからは、謙虚に自分や現実と向き合い、先生や友に学ぶ

姿勢を整え、着実に足元から社会へ、そして世界へ、と視点を広げていってください。

中京大学を貫く精神は「知力」「体力」「気力」と「フェア精神」を磨くことにあります。この建学の精神は人間が生きていくうえで、社会生活を営む上で、とるべき道を示しています。これを心にとどめて心身ともに豊かな学生生活を送ってください。

皆さんは、今、この時から中京大学生としての生活が始まります。様々な抱負や目標に向かって、4年間、努力を続け、それぞれが目指す分野で存分に活躍できるだけの実力を養ってください。

新入生 宣誓



現代社会学部 水野 花織

私たちは、入学試験という試練を乗り越え、中京大学で学ぶ機会を得ました。高校までは、与えられたものを学ぶだけでしたが、大学では、学業を修める

学生として、主体的な勉強が求められます。自分の意思と責任のもとで歩んで行くことに、不安もありますが、新しい生活への期待が膨らんでいます。中京大学の建学の精神は、私たちに4年をかけて文武両道に長けた人間になることを求めています。私は、その意味するところを「自分自身を鍛える」と解釈し、自分に何ができるかを考え、夢を叶える力を身につけ

2012年度 中京大学役職者 (4月1日現在)	
学長	北川 薫
副学長	安村 仁志
《学部》	
文学部長	福井 佳夫
国際英語学部長	足立 公也
国際教養学部長	郡 伸哉
心理学部長	坂井 誠
現代社会学部長	野口 典子
法学部長	山岸 敬子
総合政策学部長	由里 宗之
経済学部長	中山 恵子
経営学部長	ハリス・リチャード
情報理工学部長	井口 弘和
スポーツ科学部長	梅村 義久
《大学院研究科》	
文学研究科長	森下 純昭
国際英語学研究科長	吉川 寛
心理学研究科長	向井 希宏
社会学研究科長	村上 隆
法学研究科長	平川 宗信
経済学研究科長	桑原 英明
経営学研究科長	梅田 守彦
情報科学研究科長	興水 大和
体育学研究科長	桜井 伸二
ビジネス・イノベーション研究科長	伊藤 清道
法務研究科長	池野 千白
《研究機関・各種センター等》	
図書館長	佐藤 隆
社会科学研究所長	檜山 幸夫
文化科学研究所長	原 國人
企業研究所長	入江 恭平
体育研究所長	菊池 秀夫
経済研究所長	釜田 公良
人工知能高等研究所長	長谷川純一
法曹養成研究所長	山田 幸彦
臨床心理相談室長	神谷 栄治
国際センター所長	白井 正敏
情報センター長	鈴木 崇児
エクステンションセンター所長	八尋華那雄
保健センター長	清水 卓也
事務局長	朝子 邦松

祝辞

大要

新時代の人生設計図を描こう

梅村学園理事長 小川 英次

皆さんが学びの日々を過ごす中京大学は時代の変化、社会のニーズに対応し、常に改革を重ねた結果、今日の姿へと大きく発展してきました。社会の評価は年々高まり、志願者は今年度も大幅に増加しています。

中京大学は、皆さんにとって満足度の高い教育サービスの提供に全力を挙げており、本学に



在籍中、前向きの変化に気づかれるはず。グローバルな動きに注目しつつ、専門能力と高い見識を持った国際人に育っていただくよう、教育・研究の質を高めていきます。

人生は「山あり、谷あり」と、波乱に満ちています。ここで大切な心構えは、まず自分の未来は明るいものと信じ続けることです。生きていくことへの感謝の心を持ち続けるのです。良い時に気を引き締め、困難な時にふさぎこむことなく前向きに、そして一度深呼吸して心を落ち着かせ、それから対策を考えてみてください。

大学は、知識の修得とともに、社会的関係、コミュニケーションの意義を確認し、その技に磨

きをかける場です。友人同士、先輩と後輩、教職員、地域住民との接触を通じて豊かな関係をつくり、発展させてください。自立性、主体性を重んじつつ、仲間と協力する社会性を身につける必要があります。

中京大学の学生、卒業生は、総じて元気で、明るく、前向きです。建学の精神をまさに具現化しているのです。皆さんも、創造性やユーモアのセンスを磨き、ものの豊かさ以上に、心の豊かさを求めてみてください。新しい時代に向け、新しい感覚で、生きる設計図を描いてください。

中京大学への入学によって、皆さんの人生が一層意義あるものとなるよう祈念します。

たいと思います。

私たちは共に4年間を過ごす学友との出会いを大切に、中京大学生としての自覚と誇りを胸に、伝統と歴史を築いてこ



総合政策学部
富岡 あり紗

東日本大震災の被災地では進学を断念した人たちが多くいる中、入学の春を迎えられたことを深く感謝します。

中京大学の一員となった今、建学の精神「真剣味」が求められるように、様々なことに挑戦していきたくと思っています。私にとっての「真剣味」は、積極性、

れた先輩方に恥じることのないよう、行動に責任を持ち、ためまぬ努力を重ねて、学生の本分を全うすることを誓います。

チャレンジ精神です。

また、先生方や職員の皆様の指導をいただきながら、多くの人との出会いを大切に、幅広い視野を持ち、客観的に物事が見つめられるよう、そして4年の間に、生きてゆくために大切な夢を描き、目標を見つけたいたいと思います。

挫折することもあるでしょうが、失敗を恐れず、夢の実現に向けて勉学に励み、学生生活が実りあるものになるよう努力すること、そして中京大学の学生であるという自覚と誇りを持ち、その名に恥じない振る舞いを心がけることを、ここに誓います。

新任の学部長、研究科長、研究所長の抱負

想像力と知性の追求

国際教養学部長 郡 伸哉

国際教養学部は、全学に対する教養教育(全学共通科目)を担いながら、学部学生に対しては言語運用能力の養成と多面的な世界理解を目標に教育に取り組んでいる。今年度から改正カリキュラムが実施されるが、広い分野の多彩な科目を効果的に提供する工夫を日々重ねながら、世界の多様性と向きあう柔軟な想像力と知性の養成を追求していきたい。

大阪外国語大学大学院外国語学研究所修士課程。
ロシア文学。54歳。

実社会への人材養成

心理学研究科長 向井 希宏

本研究科は「心理学部」が初めて誕生した2000年、文学研究科心理学専攻を改組して生まれた。これまでに臨床心理士などの実務家を多数送り出し、近年、課程博士の学位授与も増えた。

心の病を扱うだけでなく、発達領域や産業場面、交通場面など、社会で活躍できる人材の養成に努め、また、研究者の育成にも力を入れたい。

大阪大学大学院人間科学研究科博士課程。
産業・交通心理学。58歳。

学部の新たな歴史刻む

心理学部長 坂井 誠

わが国最初の心理学部として、2000年に創設された本学部であるが、創設時から勤務される専任教員は6名となっている。私自身を含め、新しいメンバーが多い。幸い、教職員の仲は良好である。がっちりとスクラムを組みながら、学部の新たな歴史を刻んでいきたい。そして、現代社会の諸問題を解決し、社会に貢献できる人材の育成に努めたい。

関西大学大学院文学研究科修士課程。博士(医学)。
臨床心理学。56歳。

社会的ニーズに応える

臨床心理相談室長 神谷 栄治

臨床心理相談室は、本学心理学研究科における臨床心理士養成のための教育・研修施設として2002年に開設された。爾来、カウンセリングや臨床心理学的啓発活動を通じて地域住民の皆様へ専門的なメンタル・ヘルス活動を提供し続けている。

今後も近年ますます高まっている臨床心理学に対する社会的ニーズに応えるべく資質向上に努めたい。

東京都立大学大学院人文科学研究科博士課程。
臨床心理学。47歳。

新任教員

(4月1日付)

学部・学科/職位/氏名/主な担当科目

- 文学部言語表現学科
講師/宮内 佐夜香/専門入門演習
- 国際教養学部国際教養学科
講師/埴淵 知哉/地理学
講師/原口 友輝/道德教育の理論と実践
講師/渡邊 航平/フィットネス・トレーニング
助教/アルファロ ベレス フランシスコ オスワルド/スペイン語基礎
- 心理学部心理学科
教授/河原 純一郎/心理学講読演習
講師/松本 友一郎/組織心理学
講師/明詠 光宜/発達障害教育論
助教/下村 智斉/心理学基礎演習
助教/宮崎 由樹/心理学基礎演習
- 現代社会学部現代社会学科
准教授/相澤 真一/教育社会学
- 経済学部経済学科
講師/英 邦広/金融論

- 情報理工学部情報システム工学科
准教授/村中 崇信/情報システム工学
講師/青森 久/コンピュータリテラシ
講師/鬼頭 信貴/オートマトンと言語理論

- スポーツ科学部スポーツ教育学科
助教/中原 貴典/バレーボール
- スポーツ科学部競技スポーツ科学科
講師/二瓶 雄樹/ソフトボール
助教/船木 浩斗/ハンドボール
助教/森重 貴裕/バスケットボール

退職教員

(3月31日付)

学部・学科/職位/氏名/主な担当科目

- 文学部日本文学科
教授/登尾 豊/近代文学を読む
- 文学部言語表現学科
教授/飯室 勝彦/ジャーナリズム論
- 国際英語学部英米文化学科
講師/小林 英里/英米文化演習
- 国際教養学部国際教養学科
教授/山田 英雄/中国語

- 准教授/伊藤 勉/ドイツ語
准教授/赤坂 暢穂/地理学
助教/十河 直太/健康管理実習

- 心理学部心理学科
教授/岸田 孝弥/交通心理学
助教/犬飼 朋恵/心理学基礎演習
助教/矢野 円郁/心理学基礎演習

- 現代社会学部現代社会学科
教授/小澤 浩明/教育社会学

- 法学部法律学科
教授/榊原 豊/民事訴訟法

- 総合政策学部総合政策学科
教授/塚本 隆敏/比較経済システム論

- 情報理工学部情報メディア工学科
助手/中 貴俊
助手/舟橋 琢磨

- 情報理工学部機械情報工学科
教授/笈 一彦/音声生成システム

- スポーツ科学部スポーツ教育学科
助教/山田 雄太/バレーボール

- スポーツ科学部競技スポーツ科学科
助教/桑原 康平/ハンドボール
助教/二瓶 雄樹/野球



春学期の交換留学生 受け入れ6カ国21人

エンターションやウェルカムパーティーを通じて、向こう1年間の学生生活がスタートした。留学生はアメリカ2人、フィンランド3人、韓国、フランス各2人、ドイツ、オーストラリアから各1人。2011年度秋学期から学んでいる交換留学生が10人おり、日本人学生と一緒に学ぶ留学生は計31人となる。留学生たちは授業のほか、国

海外6カ国からの2012年度春学期交換留学生21人が来日し、オリ



自著を手にする滝正男先生 (2007年7月)

滝 正男 名誉教授死去

野球部率い全国制覇

際センター主催の行事を通じて、日本文化や慣習を学ぶとともに、日本人学生との交流を深める。

滝正男先生は中京商(現・中京大学附属中京高等学校)の選手、また指導者として各2度、甲子園で優勝。中京大学でも愛知大リーグを28回制し、1970年の全日本大学選手権では愛知勢として初優勝を果たした。チームワークを重んじた指導子には、元中日ドラゴンズの中山俊丈さん、木保達彦さんらのほか、裁弘義・元沖縄水産監督(故人)ら多くの高校野球指導者がいる。

大学では野球部を27年間指導する一方、教養部長、梅村学園評議員をつとめ、大学発展期の礎となった。

図書館の貴重書 2

奈良絵本
『築島』下巻
(貴118)

平清盛の港造築にまつわる物語。本書は、江戸時代前期の制作と考えられる奈良絵本(室町時代後期から江戸時代中期にかけて作られた、わりと稚拙で味わい深い画面の彩色挿絵入りの写本)である。横型の小振りな本で、残念ながら上巻を失っており、また表紙も剥落しているが、見開きの挿絵もあり、挿絵の彩色に金箔も用いているなど、制作当時の華麗さを今に伝える善本である。



た芸能幸若舞曲の演目の一つで、本書はその台本の詞章を奈良絵本に仕立てたものである。大凡のストーリーは、平清盛は福原(兵庫)の都に港(築島)の造築を企てる。しかし工事に失敗したため30人の人柱を海中に沈めることとし、人々を召し捕る。30人目に捕まったのが修行者の刑部左衛門国春だったが、娘夫婦の助命嘆願によって許される。残りの29人も、身代わりを申し出た童子松王が一万部の法華経と共に沈むことで許され、工事は無事に完了。港は「経の島」と命名されたというもの。

高大連携教育プログラム

学部授業は9月と3月

本学と附属中京高等学校の連携教育を推進している「高大連携会議(梅村学園小川英次理事長の諮問機関)」は、大学と高校との連携を強化し、教育プログラムの一層の充実を図っている。高大連携の教育プログラムは「中京大学の各学部でリーダーシップの取れる人材の育成」を目的に、学部授業や海外研修報告会等が高校2年次に、キャリアサポーターガイダンスやプレゼンテーションコンテスト等が高校1年次に実施されている。これらのプログラムは「将来を見据え

た進路選択を促す重要な役割」と位置づけられ、「7年間の一貫教育によって、個性と自覚の涵養を促し、早期から学問的な関心を高め、課題の発見と解決能力を養成する」ことを目指している。

附属高校2年生進学クラス対象の大学教授による今年度「高大連携学部授業」は9月18・19日と3月13・14日の4日間、全11学部で行われることが決まった。1日に1学部(100分×2コマ)を選択し、4日間で4学部の授業を受講する。午後は本学学生による学部別プレゼンテーション、大学生とのディスカッションが計画されている。

園で優勝。中京大学でも愛知大リーグを28回制し、1970年の全日本大学選手権では愛知勢として初優勝を果たした。

チームワークを重んじた指導子には、元中日ドラゴンズの中山俊丈さん、木保達彦さんらのほか、裁弘義・元沖縄水産監督(故人)ら多くの高校野球指導者がいる。

大学では野球部を27年間指導する一方、教養部長、梅村学園評議員をつとめ、大学発展期の礎となった。

研究最前線 1

高齢ドライバーと自転車運転の行動特性

向井希宏
心理学部教授

本学は2000年4月、わが国の大学で初の心理学部を開設し、実験、応用、発達、臨床の4領域で総合的な教育、研究が行われている。向井教授の専門「応用心理学」は、社会の実践問題の根本にあるものを知見し、解明していく幅広い分野。最近の研究から、高齢ドライバーと自転車運転に見る行動特性を聞いた。

車事故が増えて、自転車運転の安全研究を始めました。自転車トラブルが社会問題化しています。「軽車両」の自転車は歩行者にとって強者であり、自動車に対しては弱者です。共存するためにどうあるべきなのでしょうか。

自転車の運転には免許がいらず、交通ルールを熟知しないで運転している人も多く危険です。高齢者の場合、自動車の免許を持っていない人は持っている人より安全確認回数が少ない事実が明らかになりました。安全に関する知識を持つとお互いの立ち場をわかりあえるようになり、教育の必要性が示されました。

高齢化社会にあって、高齢ドライバーをめぐる問題も深刻化しています。どう対応すべきと考えますか。高齢者の過大な自己評価傾向を下げる必要から、自分の運転行動をビデオ映像で振り返って弱点を知る教育が必要です。今後は、道路の逆走で話題の認知症ドライバーの研究も課題です。

実験研究とフィールドでの観察・調査にも力を入れておられる。目下の研究の重点と方向を聞かせてください。自転車運転行動の実態はかなり明らかに、今後は年齢層別の参加型の教育プログラムを作成・実施して、安全を追求したいと考えています。高齢ドライバー研究やもとの専門である作業能力特性把握の研究も継続したいところです。私たちの生活をより安全・快適にという『応用心理学』の掲げる目標を追い求めたいと考えています。

人間の行動特性の研究の中で、高齢者の運転能力と自転車利用者の心理行動の実験・調査に力を注いでいますね。きっかけを教えてください。私の専門は『産業心理学』で、技能習熟プロセスや高齢者の作業能力特性を研究してきました。急速な高齢化社会の進展を受け、高齢ドライバーの運転行動特性を把握する共同研究に参加しました。高齢者は生理的な機能低下は大きいのに、自分の運転ぶりに強い自信を持っています。しかし実際の運転では、右左折時の安全確認がおろそかで、必要な時に走行スピードを落とさないなどの問題行動が明らかに、教育プログラムの開発へとつながりました。近年、自転



●向井希宏(むかい・まれひろ)

広島県竹原市出身。大阪大学人間科学部卒、同大学院人間科学研究所修了。1997年中京大学に助教として赴任。2004年教授。08年からの心理学部長を経て12年4月から心理学研究科長。専門は応用心理学。担当科目は産業心理学など。

著書紹介 Works Published

ミクロ経済学の考え方

白井正敏・山田光男・中山恵子(経済学部教授)著

ミクロ経済学が追求する経済の基準は「効率性」および「公平性」である。本書は、誤解を受けやすい効率性の含意やその満たすべき条件などを丁寧に説明する。また、入門的な経済学では、あまり扱われていない公平性の考え方を詳しく説明している。現実の経済において、すべての人が利益を受ける変化は望み得ない。この本では、対立する利害を調整する問題を経済学がどのように解決するかを公平性の問題を通じて考察している。| 八千代出版。2012年1月25日刊。228頁。税込2,625円

English in Southeast Asia: Features, Policy and Language in Use

James D'Angelo(国際英語学部教授)他著

このジョン・ベンジャミン出版からの書は、

「世界の英語変種シリーズ」の中の一巻である。この書は3つのセクションからなり、最初のセクションはシンガポール、マレーシア、ブルネイ、フィリピン、タイ、香港における言語状況に関する6つの章からなっている。ついで、それら地域の言語政策に関する6章からなるセクションが続く。最後のセクションは、実際の使用言語に関するもので、その中で、筆者が中京大学の国際英語学部所属であり応用言語学と言語教育に関係していることから、国際英語とカルキュラムの章を執筆した。| ジョン・ベンジャミン出版。2012年1月25日刊。394頁。税込13,560円

倫理学の工具箱

原題: The Ethics Toolkit:
A Compendium of Ethical Concepts and Methods

長滝 祥司(国際教養学部教授)他訳

昨今の混沌とした世相を反映してか、世間はちょっとした倫理ブームである。一方で、倫理を正面切って口にするにはどこか

いかがわしさがある。「口では立派なことを言いながら人間的には…」という輩も多いからだ。倫理的葛藤に処方箋を見つけることは難しい。本書は、矛盾と葛藤に満ちた、我々の「倫理的」世界を読み解くための概念の道具箱である。| 共立出版。2012年1月10日刊。264頁。税込2,940円

著作権法改正の政治学 戦略的相互作用と政策帰結

京 俊介(法学部講師)著

政策に関する専門性が高いために多くの有権者と政治家が積極的に関心をもたないロー・セイリアンスの政策分野の一つに、著作権法・知的財産政策がある。

本書は著作権法改正過程をめぐる政治家、官庁、利益集団、外国の戦略的相互作用をゲーム理論を用いて分析することで、ある政策帰結がなぜ成立したのかを明らかにし、その上でそれらを民主的手続きの正当性の観点から考察する。| 木鐸社。2011年12月10日刊。272頁。税込3,675円

中京
往人

心を揺さぶり続けて40年

市田京美さん
コンテンポラリー・ダンス

演劇とダンスを融合させた舞踊芸術の第一人者、ピナ・バウシュ（2009年没）に見出され、以後20年余り、プロのダンサーとして世界のひのき舞台を踏み続けた。還暦を過ぎた今も変わらず指導、振付でヨーロッパを走り回っている。

教師を目指して中京大学体育学部に入學し、新体操部に所属



2年次、西日本インカレで団体優勝。卒業後、大阪で念願の中学校教師になったものの、物足りなさを覚えて1年後、語学勉強と社会勉強を兼ねてロンドンに渡った。そこでモダンダンスに出会い、スクールに入學。卒業後、上級のオーディションに次々合格し、渡欧8年目の31歳の時、ピナの目に留まった。以後、ピナが主宰する世界最高峰の舞踊団の最初の

した。当時、名古屋キャンパスの体育館を圧倒していたのは黄金期の器械体操部。道具を使う新体操部が使えるスペースはなく、中京商業高校（当時）体育館で練習に明け暮れた。

日本人ダンサーとして活躍。今名古屋で上映中のピナの映像記録『踊り続けるいのち』では、劇場用プログラムに彼女のインタビュが掲載されている。

恒例のダンス・ワークショップで今年は6月30日に名古屋に里帰りするが、前回（2011年）指導した中京大学ダンス部の訪問は叶わない。23歳でモダンダンスに取り組んだ遅咲きのダンサーは、部員たちに「継続は力なり」のメッセージを伝えたいと話した。

●大阪市出身。1972年体育学部卒。フランス北部の街リールにダンス振付家の夫と、外交官志望の娘との3人暮らし。師事した女性舞踊家「ピナ・バウシュ」は現代ドイツが生んだ異才。68歳で急死した。

第8回名刺交換会
最多の580人が熱い交流

8年目となる同窓会名刺交換会が1月28日、名古屋市内のホテルで開かれ、昨年を100人上回る580人が参加。様々な業種から多くの年代のOBが賑やかに交流した。

名刺交換会は初参加者が年々増え、今回は全体の40%強の240人。年齢も20代、30代、40代の同窓生が60%を占め、熱気に溢れていた。

開会の挨拶で川岸信一同窓会長は「同窓会が発足して54周年を迎え、出会い・触れ合いを重ね、大学の発展と歩みを一つにして大きく成長してきた。伝統づくりに力を尽くしていききたいので、一層のご協力を」と呼びかけた。

続いて、藍綬褒章受章の土方清・同窓会顧問、国際的な経済学賞「クズネッツ賞」をと題した講演が行われた。

受賞した平澤誠・中京大学経済研究所研究員、石川県支部長を41年間務めた中條俊夫・前支部長を功労者表彰。小川英次理事長、北川薫学長の来賓挨拶の後、梅村清英理事の音頭で乾杯した。

交換会に先立ち、プロ野球解説者・桑田真澄さん（元読売巨人軍）の「試練が人を磨く」と題した講演が行われた。

編集記

別れと出会い、新生と再生の春。広報誌も今号、春季171号から刷新しました。1970年7月の創刊以来、初めてのリニューアルです◆表紙を2ページ設けました。梅村学園の校訓「真剣味」を題号にあしらった表紙と、中京大学の「今」を写真で紹介している表紙です。題号は書家・樽本樹邨先生（中京大学名誉教授）に筆をとっていただきました。「文武不岐」に込めた創立者の思いが、強く走る書線に託されています◆もう一方の表紙に続くページで、学生たちの活躍ぶりと中京大学の実績の数々を紹介しています。紙面のレイアウトも横組みを用い、文字を一回り大きくして、読みやすい工夫をしました◆2年後の開学60周年に向けて、一層の充実と、更なる高みを目指す大学の決意を映した広報誌の刷新でもあります。中京大学スポーツ新聞も創刊しました。今後を期待していただきたい春4月です。（み）

中京大学剣友会
全国高校剣道大会開催



剣道部OBで組織する「剣友会」（1200人）が2月、「剣聖旗 第1回全国選抜高等学校剣道大会」を豊田キャンパス体育館で開催した。1954年の創部以来、数多くの名選手を輩出し、8段合格者15人を数える屈指の強豪大学が、卒業生たちの情熱で高校生剣士の全国大会を実現させた。

昨年の剣友会総会で、会発足30周年を記念し、長く継続できる企画として剣道大会の主催が決まった。剣道部卒業生が指導



する学校と、中京大学剣道部に在籍する学生の母校に参加を呼びかけたところ、全国から男女62チーム、800人が参加した。剣友会事務局長・鷲見勝博国際教養学部教授は「卒業生の協力体制が素晴らしく、中京大学の魅力アピールする良い機会にもなった」と話し、今後は中学生にも広げ、毎年開催するとい

2011年度卒業式を挙行

3241人の門出祝う

学長「新たな舵取りになつて」と激励

2011年度中京大学卒業式が3月19日、中京大学文化市民会館で挙行され、国際教養学部から初の卒業生86人を含む3241人（学部3115人、大学院126人）が晴れの日を迎えた。

午前の部と午後の部の二部制で行われた式典は、吹奏楽団によるオーブニング曲で開会。北川薫学長から大学院・学部の各

総代に学位記、卒業証書が授与され、学生表彰では、学業や課外活動などで優秀な成績を取った卒業生らに学長賞、学部長賞、優等賞が贈られた。

北川学長は式辞で「内外に不安定、不透明な状況下で、諸君こそが21世紀の新しい舵取りとなる使命を担っている」と激励。「中京大学で培った人間力、すなわち『中京スピリット』を発揮して諸先輩に続いてほしい」と述べ、はなむけの言葉とした。

続いて小川英次理事長が「皆さんを待ち受ける社会は乱気流が渦巻き、この先も続くことを視野に入れ、全方位的な視野を身に付けて力強く立ち向かってほしい」と、今後の活躍に期待を寄せた。卒業生を代表して午前部の部では体育学の藤門祥未さんが、午後の部では国際教養学部の堀井映里さんが、教職員、家族への謝辞と「これからも中京大学卒業生の誇りを持つて進んでいく」との決意を述べた。

式辞（大要）

学長 北川 薫

卒業に当たり、皆さんに申し上げたい第一は、建学の精神が説いている「自分という存在は社会とともにあり、他者とともにある」という認識です。社会とともに、とは「絆」と言い換えてもいいでしょう。決して独りよがりにならないよう心がけてほしいのです。個人が頑張ることは当然ながら、集団の中にあつては他人の気持ちを察する「心」と「謙虚さ」を失わない

職業人としての自覚と倫理

でほしいのです。

二つ目は「職業人としての自覚と倫理」です。それぞれの職業や仕事は、社会の中で自立する基礎であるとともに、社会的役割を引き受けることでもあります。仕事の領域を問わず、社会のルールを守り、自分の能力、個性を発揮してください。そのような仕事のあり方が、皆さんの人生を豊かに、さらには日本社会の信頼性を構築していくことになるのです。皆さんが選んだ職業であつても、その面白さ、深さは短時間で分らないということも心に留めていただきたい。仕事ができるかできないかの鍵は、持続力があるかないかです。三つ目は、未だ進むべき道が決まらない皆さんに対して、長い人生航路の中で、誰もが遭遇する難局の一つと捉え、ひたすら前へ漕ぎ続けることを心に構えてください。伝統ある「中京スピリット」の誇りを持ち続ける皆さんを、本学は卒業後も応援し、支援を続けます。

祝辞（大要）

梅村学園理事長 小川 英次

新時代、新感覚の人生設計を

く皆さんの周りには、何かと方向感覚を失わせるようなタービュランス（乱気流）が感じられます。この10年、20年を振り返るとき、このような世の中が普通で、むしろ、これからもこの状態が続くことを視野に入れておくべきでしょう。

設計を立ててください。

皆さんは、社会に出て、様々な人や出来事と出会うでしょう。困難が立ちはだかるかもしれませんが、私も若き日、手術を受け、就職に挫折し、心の中に「禍転じて福となす」の思いを強く念じ、努力し続けました。

60億・7年間の旅を終え、宇宙から帰還した「はやぶさ」の快挙をはじめ、信じられないスピードとスケールで科学と技術が進んでいます。新しい時代に向け、新しい感覚で、生きる私を生きてきた若き時代、前途洋々たる皆さんのこれからも考え方によっては面白く、挑戦に値する時代かもしれない。全方位的で強力な思考力を身に付け、力強く生きてください。





体育学部
藤門 祥未

未曾有の東日本大震災から1年を経て、復興への決意を心に刻んだ同じ3月、学生生活最後の日を迎えました。今、一人ひとりの胸の中に様々な思いが行き交っているに違いありません。教員を目指す私を大きく成長させてくれたのが、教育実習と



国際教養学部
堀井 映里

本日は、私たちのために盛大な式典を催していただき、感謝の念で一杯です。私は4年前、国際教養学部の一期生として、この会場で入学式を迎え、今日までの出会いや経験から多くのことを得ました。喜びや苦しみを共有する多くの

卒業生一代一表

謝辞 (大要)

ゼミです。実習では自分の未熟さを痛感し、多くの失敗と後悔を力にかけて、教師になって必ず挽回する！と心に決めました。舞踊学研究をテーマとするゼミでは、多くの課題が待ち受け、後になって、それらが私たちを技術的にも内面的にも成長させてくれるステップであったことに気付きました。人との繋がりを通して心を学んだ4年間でもありました。どれほど多くの人に支えられ、助けられながら生きていたのか、そのことにも気づきました。私たちが踏み出す社会には、多くの試練や困難が待ち受けているはず。しかし、中京大学で学んだ文武両道のチャレンジ・スピリットを糧に、それぞれが中京大学の卒業生であるという誇りを持って、自分の選んだ道を、諦めず、前を向いて歩いて行きます。私たちは、中京大学が出发点であり、原点です。この大を私たちがの故郷だと思ひ、また大きくなって何時の日か里帰りしたいと思ひます。後輩の皆さんの活躍と中京大学の一層の発展を願ひ、謝辞といたします。

友人がいました。素晴らしい先生方に出会いました。まだ知らない世界を語り、視野を広げてくださいました。職員の方の心強い支援がありました。場を共有する人たちへの感謝を知りました。2年次、フランスに留学し、クラスメイトが積極的に発言する姿に衝撃を受けました。世界には多種多様な文化や考え方があり、自分が目にし、耳にするものにはその一部分でしかないことにも気が付きました。挑戦する勇氣を持つようになりました。たとえ失敗に終わっても、何かしら発見することや、得るところがあると思うようになりました。振り返れば、あつという間の4年間でした。今日を最後に、私たちの中京大学は明日から「母校」へと代わります。それぞれが新たな道へと進みます。この先、辛いことや苦しいこともあるでしょう。そうした時は、「母なる中京大学」で学んだことを思い出し、共に切磋琢磨した仲間が存在を励みにして、立ち向かっています。

喜びの各賞受賞者

学長賞

◆文[日本文] 増田祐希 [言語表現] 佐藤ゆりあ ◆国際英語[国際英語] 和佐野陽子 [英米文化] 岡井香織 ◆国際教養 堀井映里 ◆心理 山本竜也 ◆現代社会 竹内晴香 ◆法 新美翔太 ◆総合政策 平川愛望 ◆経済 渡邊奈央 ◆経営 舟橋一恵 ◆情報理工[情報システム工] 大野悟 [情報知能] 鳥居大嗣 [情報メディア工] 近藤広基 [機械情報工] 斎藤正孝 ◆体育[体育科] 藤門祥未 [健康科] 堀部都子

学部長賞

◆文[日本文] 早川未佐子 [言語表現] 西塚美尾 ◆国際英語[国際英語] 中島佑菜 [英米文化] 鈴木碧 ◆国際教養 岡田美由紀 ◆心理 小倉知子 ◆現代社会 渡邊裕子 ◆法 中嶋絵理 ◆総合政策 石原朋 ◆経済 黒瀬智之 ◆経営 許為強 ◆情報理工[情報システム工] 山崎貴英 [情報知能] 田畑健一 [情報メディア工] 西別府由梨 [機械情報工] 柴田悠太郎 ◆体育[体育科] 堀ノ内愛美 [健康科] 北川沙希

同窓会賞

◆文[日本文] 伊吹梓 [言語表現] 堀江里奈 ◆国際英語[国際英語] 小木曾千紗 [英米文化] 宮下裕加 ◆国際教養 鈴木真美 ◆心理 小牧右京 ◆現代社会 寄田彩加 ◆法 辻井詩織 ◆総合政策 岡由里子 ◆経済 堀田美雪 ◆経営 梅村知未 ◆情報理工[情報システム工] 藤田哲史 [情報知能] 粟谷洋丞 [情報メディア工] 川原里恵 [機械情報工] 伊藤博貴 ◆体育[体育科] 村田真莉子 [健康科] 後藤式南子

優等賞

◆心理 澤田裕子 夫馬明日美 ◆現代社会 杉本愛美 浅井瑞季 平井隆浩 村上美緒 中嶋恵里 ◆法 川口文明 伊藤幸恵 村瀬かな 丸井英明 ロマン穴戸ミラグロス エリザベス 大江舞 ◆総合政策 小平由香 加藤昂一 小松伸也 ◆経済 平川優美 鈴木里奈 小中谷龍之介 伊藤章利 上田彩咲 堀順子 ◆経営 黒木裕詞 中島亜利華 小栗亜樹 早兼貴哉 長谷川学 尾崎好 ◆体育[体育科] 清水智士 大浦彩 池村奈美 西原脩二 伊藤知世 間瀬直哉 市井佑治 村瀬大希

創立者賞

◆大学祭実行委員会 ▶ 名古屋委員長 舟橋

智美 ▶ 豊田委員長 中根光規 ◆体育会 ▶ 幹事長 各務優太 ◆文化会 ▶ 幹事長 三浦悠 ◆体育会 ▶ アメリカンフットボール部 渡邊雄太 小林一馬 小川昌哉 木村雄一 森明宏 安孫子昭平 松永真志 渡邊幸太 ▶ アルティメット部 安江成樹 雨森直人 熊谷拓也 田中孝明 深澤陽介 新井真菜美 額綱桜子 丸山由紀 水野江里加 ▶ 剣道部 関本望妃 ▶ サッカー部 奥村佳也 金康太 小川真司 加藤駿一 熊澤圭祐 佐藤峻 仲田智哉 藤牧祥吾 堀勇至 吉田匡孝 ▶ 自転車競技部 柴田泰嵩 平林高久 ▶ 準硬式野球部 木場政志 島村雄太 ▶ 水泳部 白井裕樹 富田尚弥 原翔太 前田浩史 岩下なつみ 小野口由夏 ▶ ソフトテニス部 和田千穂 藪下裕梨 ▶ ソフトボール部 嶋田稔貴 青柳守 根津啓太 望月孝典 由久保健 ▶ バスケットボール部 河合俊宏 ▶ 陸上競技部 米原翔太 川崎卓也 杉本隆田口博崇 舟瀬勇太 徳岡沙織 服部珠美 ◆文化会 ▶ 書道部 和泉宏直

団体賞理事長杯 水泳部(男子・女子) 創立者 梅村清明体育会杯 富田尚弥(水泳部) 創立者 梅村清明文化会杯 美術部

3月19日創刊

「中京大学スポーツ」新聞

クラブ活動、研究情報を発信



本学は、スポーツに関する様々なニュースや話題を紹介するスポーツ新聞「中京大学スポーツ」を3月19日付で創刊した。

スポーツ新聞は本学伝統の分野で情報発信を強化するのが狙い。スポーツ科学部3学科の研究ニュースをはじめ、体育会各クラブ・スポーツ系サークルの活動成果や同窓生の活躍などを多彩に報道する。大学発行のスポーツ新聞は東海地方では初めて。

新聞はタブロイド版で、体育会と広報部、スポーツ振興室などが協力して編集・制作した。発行回数は当初年2回だが、頁数も含め順次増やしていく。発行部数は11万部で、学内をはじめ、同窓生らにも配布する。卒業式や入学式でも新入生や保護者に手渡された。

創刊号は6頁で、学生アスリートの座談会や、ロンドン五輪砲丸投げ日本代表の室伏広治・スポーツ科学部准教授のメッセージの他、2011年度体育会各クラブの主な戦績(団体)や功労者名簿が掲載されている。

学生記者を募る

4月から学生の取材記者を募り、編集スタッフとして活動してもらう。学生スタッフの問い合わせはスポーツ振興室まで。

3年生向け

ブース形式で企業セミナー

3年生の5割が参加

キャリアセンター主催の「企業セミナー2013」が2月8-11日、名古屋市熱田区の名古屋国際会議場白鳥ホールで行われた(写真)。

2013年3月卒業予定の3年生が対象で、3年生全体の約5割にあたる1,506人(昨年1,526人)の学生が参加した。4日間合計の延べ人数は3,548人(昨年2,260)。

会場には各業界をリードする大手や優良な中堅

企業264社(昨年249社)のブースが設置され、学生たちは興味や関心のある企業ブースを自由に訪れ、説明を受けていた。今回から各ブースとも説明の時間帯を合わせるローテーション形式を採用し、学生たちは待ち時間などのロスを最小限にし、効率的に訪問することができた。



2012年度在学生の学費(単位:円)

	1年生	2年生	3年生	4年生
入学金	200,000			
授業料				
現代社会・法・経済学部	745,000	755,000	765,000	765,000
文学部	765,000	775,000	785,000	785,000
国際英語学部(国際英語)	775,000	785,000	795,000	795,000
国際英語学部(英米文化)	765,000	775,000	785,000	785,000
国際教養学部	795,000	805,000	815,000	815,000
心理学部	800,000	810,000	820,000	820,000
総合政策学部	795,000	805,000	815,000	815,000
経営学部	745,000	755,000	765,000	765,000
情報理工学部	875,000	885,000	895,000	895,000
体育学部			850,000	850,000
スポーツ科学部	830,000	840,000		
教育充実費				
現代社会・法・経済学部	230,000	230,000	230,000	230,000
文学部	230,000	230,000	230,000	230,000
国際英語学部(国際英語)	280,000	280,000	280,000	280,000
国際英語学部(英米文化)	240,000	240,000	240,000	240,000
国際教養学部	240,000	240,000	240,000	240,000
心理学部	275,000	275,000	275,000	275,000
総合政策学部	230,000	230,000	230,000	230,000
経営学部	230,000	230,000	230,000	230,000
情報理工学部(情報システム工・情報知能)	310,000	310,000	310,000	310,000
情報理工学部(情報メディア工)	345,000	345,000	345,000	345,000
情報理工学部(機械情報工)	345,000	345,000	345,000	345,000
体育学部			300,000	300,000
スポーツ科学部	300,000	300,000		
特別施設設備費*	50,000	50,000	50,000	50,000
実験実習費				
心理学部	30,000	10,000	10,000	10,000
情報理工学部(情報システム工・情報知能)	60,000	60,000	60,000	60,000
情報理工学部(情報メディア工)	95,000	60,000	60,000	60,000
情報理工学部(機械情報工)	60,000	60,000	60,000	60,000
体育学部			20,000	20,000
スポーツ科学部	40,000	20,000		
オリエンテーション実習費				
文学部	6,000			
経営学部	15,000			
海外研修費				
国際英語学部(国際英語)	280,000	370,000		
合計				
現代社会・法・経済学部	1,175,000	985,000	995,000	995,000
文学部	1,201,000	1,005,000	1,015,000	1,015,000
国際英語学部(国際英語)	1,535,000	1,435,000	1,075,000	1,075,000
国際英語学部(英米文化)	1,205,000	1,015,000	1,025,000	1,025,000
国際教養学部	1,235,000	1,045,000	1,055,000	1,055,000
心理学部	1,305,000	1,095,000	1,105,000	1,105,000
総合政策学部	1,225,000	1,035,000	1,045,000	1,045,000
経営学部	1,190,000	985,000	995,000	995,000
情報理工学部(情報システム工・情報知能)	1,445,000	1,255,000	1,265,000	1,265,000
情報理工学部(情報メディア工)	1,515,000	1,290,000	1,300,000	1,300,000
情報理工学部(機械情報工)	1,480,000	1,290,000	1,300,000	1,300,000
体育学部			1,220,000	1,220,000
スポーツ科学部	1,420,000	1,210,000		

*3~4年生は「体育学部特別施設設備費」

2012年度

入 試

志願者3万1,850人
前年比4,557人増

2012年度入試の総志願者は前年比4,557人(17%)増の31,850人で、18年ぶりに3万人の大台に乗った。

試験区分別の志願者は、AO入試150人、推薦入試2,480人、前期日程入試25,927人、後期日程入試3,000人、学園内推薦262人、特別入試31人。2月に行われたメインとなる前期日程入試(A方式、M方式、得意科目重視

試験区分別志願者数(人)

試験区分	2012年度	2011年度
AO入試	150	173
推薦入試	2,480	2,804
前期日程入試*	25,927	21,171
後期日程入試*	3,000	2,885
学園内推薦入試	262	202
特別入試	31	58

*センター試験利用方式を含む

2012年度 全入試方式(学部学科別) 志願・合格者数(人)

学部	学科	定員	志願者数		合格者数	
			2012年度	2011年度	2012年度	2011年度
文	日本文	75	809	832	402	332
	言語表現	75	759	681	332	272
国際英語	国際英語	80	1,338	1,116	439	395
	英米文化	80	1,202	719	474	367
国際教養	国際教養	100	1,304	1,098	526	486
心理	心理	165	2,030	1,894	675	589
現代社会	現代社会	265	2,422	2,146	1,361	1,170
法	法律	320	2,457	2,588	1,225	1,052
総合政策	総合政策	210	2,747	2,103	1,020	785
経済	経済	320	3,183	2,620	1,343	1,079
経営	経営	320	2,937	2,647	1,173	1,018
情報理工	情報システム工	105	1,499	1,244	483	396
	情報メディア工	105	1,426	953	523	370
	機械情報工	105	1,287	928	529	424
スポーツ科	スポーツ教育	130	2,592	2,673	366	336
	競技スポーツ科	255	1,725	1,093	513	429
	スポーツ健康科	80	2,133	1,958	340	264
合計		2,790	31,850	27,293	11,724	9,764

型センタープラス方式、センター試験利用方式3科目型・4科目型・5科目型)の伸び率が大きく、前年比22%増であった。募集定員に対する倍率は11.4倍(全試験平均)。

学部別では、スポーツ科学部が6,450人で最も多く、情報理工学部

4,212人、経済学部3,183人の順になっている。試験会場は本学(名古屋、豊田両キャンパス)のほか、全国15都道府県17都市(札幌・東京・富山・金沢・福井・松本・静岡・浜松・豊橋・岐阜・四日市・大阪・岡山・広島・松山・福岡・那覇)で実施された。

学生相談室から

人を頼ることも
勇気

精神的な拠り所となる仲間の存在の大切さについて、前号(170号)で事例を紹介しましたが、相談に来る学生たちの悩みは様々です。

「授業料を納めるのが難くなった」「自分の将来に悩んでいる」「ハラスメントを受けた」「アルバイト先でトラブルがあった」「学部を変更したい」「変なサークルに執拗に勧誘されて困っている」「失恋して気分が落ち込み、授業に出られない」「部活動で悩んでいる」「人と話せない」「自信が持てない」...

こんなことで悩んでいる自分がおかしい、こんなことで相談に行ったら笑われるのではないかと考え、一人で悩み続ける学生もいます。話をしても何も解決しないからと、誰にも打ち明けずに耐えようとする学生もいます。

そうした皆さんに言いたいのは、困ったときに誰かを頼り相談する勇気を持ってもらいたい、ということです。

学生相談室では、保護者からの相談も受け付けています。まずは電話でお尋ねください。全ては、貴重な大学生活を有意義に過ごすためなのです。

学生相談室は平日9時~17時
名古屋キャンパス ☎052-835-7861
豊田キャンパス ☎0565-46-1232

博士
学位

卒業式で
5人に授与

本学は3月19日の卒業式で5人に博士学位を授与した。

※経歴欄は順に現職(課程博士学位授与者のうち、本学大学院研究科2011年度在籍者は省略)、最終学歴、学位論文タイトル。

課程博士

博士(心理学) 木村 諭史さん
本学心理学研究科博士課程修了●外傷体験想起時の認知的評価および対処方略に関する研究

博士(心理学) 渡部 千世子さん
本学心理学部助教●本学心理学研究科博士課程修了●慢性腎疾患の子どもとその母親・家族の関係発達の諸相

博士(認知科学) 志村 栄二さん
本学情報科学研究科博士課程修了●Dysarthriaのリハビリテーションに関する研究

論文博士

博士(心理学) 大谷 亮さん
日本自動車研究所研究員●本学心理学研究科博士課程単位修得満期退学●ドライバーの危険度評価と一連の運

転行動との関係に関する研究

博士(体育学) 小林 寛和さん
日本福祉大学教授●名古屋大学医学系研究科修士課程修了●スポーツ活動における膝前十字靭帯損傷の発生機転と発生要因に関する研究

中京大学
文化市民会館

ネーミングライツ
終了

学校法人梅村学園は「中京大学文化市民会館」(旧・名古屋市民会館、名古屋市中区金山)のネーミングライツ(命名権)を、本年6月末の契約期間満了をもって終了することを決めた。

名古屋市の要請を受け、文化施設の活性化、地域の芸術文化振興に寄与したいとして2007年6月に契約。名古屋市はこれにより、市民会館の施設改修や設備整備を行い、子供向けの事業にも活用してきた。

中京大学はネーミングライツを契機に、地元との文化交流が盛んになった。学生たちはクラブ、サークル活動の発表の場として会館を利用し、また、同地区商店街のイベントに協力してきた。卒業式・入学式のほか、公開講座などにも利用。得た効果、果たした役割も一定のものがあった。

相乗効果が期待でき、経営利益増につながるとの視点から、体験型アトラクション施設を提案した。

この発表に向け心掛けたことは、ゼミ全体の成長。ゼミ生31人が5グループに分かれて企画立案し、グループごとにプレゼンを行い、最後にゼミとして1つの企画にまとめ上げた。

(経済学部3年・丹羽 夢樹)

海外課題研究/国際教養学部

帰国後、研究成果を披露



国際教養学部は2月3日、フランス、スペイン、ドイツ、ロシア、中国の5カ国に留学した2年生の研究発表会「海外課題研究報告会」を開いた。事前の選考会で選ばれた16人が、教員や2年生、次年度留学する1年生を前に成果を披露した。

海外課題研究は秋学期に1 Semester 語学留学する同学部の選択科目で、2011年度は2年生89人が留学した。帰国後は、留学前の春学期に立てた学習や研究の計画に基づき、学習成果や研究テーマのまとめなどの報告が課されている。

研究テーマは「マルシェとスーパーから見るフランス人の価値観」や「スペイン国内の方言とは」「ドイツの脱原発と再生可能エネルギー」「日中間の考え方の違い」「子供とお婆ちゃんとロシア社会」など様々。報告会では、優秀発表を決める教員による投票が行われ、1位に森文香さん、2位に中嶋早紀さん、3位に後藤達哉さんが選ばれた。

ワークショップ、学会/情報理工学部

画像処理で奨励賞

情報理工学部機械情報工学科3年の櫻本泰憲さん(橋本学研究室)は3月8日に情報処理学会から学生奨励賞

を、3月9日に動的画像処理実利用化ワークショップから研究奨励賞をそれぞれ受賞した。

学生奨励賞は情報処理学会全国大会の学生セッションで発表した9件の中から選ばれた。櫻本さんは「対象物体の顕著度を最大化する少数画素群を用いた高速テンプレートマッチング」のテーマで、誤認識の少ない物体認識技術を説明した。

研究奨励賞は画像処理の実用化に関する研究業績をあげた若手研究者に贈られ、49件の中から選ばれた。受賞論文は「対象物体の顕著性分析による周辺類似物との分離度を最大化する高速物体検出」。信頼性が99.5%と極めて高い点、知能ロボットなど幅広い応用が期待できる点が評価された。

櫻本さんは今後さらに研究を進め、国際会議等での発表を目指している。

文化・課外活動

ボランティア/環境サークルNEO

学生ボランティア団体助成

環境サークルNEO(New Environment Organization)の活動が(財)学生サポートセンターの「2011年度学生ボランティア団体助成」支援先として採択され、1月31日に表彰を受けた。

NEOの日常的な活動は、ペットボトル・キャップのリサイクル運動。ユニセフ(国連児童基金)を通じて発展途上国にワクチンを寄付し、子供の命を救う活動を行っている。1月には年賀状の

書き損じハガキを回収し、海外の恵まれない子供たちの給食代や学用品に充てる支援を行っている他、10月の学園祭で模擬店を出店し、利益分を環境保全団体に寄付している。

私たちの活動はNPOなどを仲介する支援なので、実感がわきにくい問題点もあるが、今回、学生ボランティア団体に選ばれ、活動が認められたという点で大きな意味があると思っている。皆さんの協力に感謝することを忘れず、頑張っていきたい。

(NEO代表・法学部4年・岩瀬 巧)

梅村学園美術展/美術、書道、写真

附属高校と合同展覧会



記念すべき50回を迎えた梅村学園美術展が3月13-18日に名古屋市博物館で開催された(写真)。中京大学と附属中京高等学校の書道部・写真部・美術部の合同美術展で、各団体の普段の練習の成果が発揮されている。

会場には、書道作品28点(中京高等学校18点、中京大学10点)、写真作品48点(中京高等学校10点、中京大学38点)、美術作品28点(中京高等学校6点、中京大学22点)の計104点が展示された。

(書道部・文学部3年・真野 沙織)

公式サイトに学生たちの活動・活躍など、様々なニュースが掲載されています。



キャンパスベンチャーGP
奨励賞、努力賞
/総合政策学部



共感創出型
インターンシップ報告会
/総合政策学部



プロジェクト研究報告会
審査員に企業を招く
/総合政策学部



混声合唱団
第43回定期演奏会



フィルハーモニー交響楽団
お披露目演奏会



文化会リーダーズキャンプ
199人が参加



ボランティア
経営学部・潮ゼミ生
金山駅で東北物産展

学習・研究活動

◎ 若年層への選挙啓発／総合政策学部

三重県選管に政策提案



総合政策学部の市島プロジェクト研究2年生4人(増田直人、松山ひとみ、山田将司、倭英之)が、政治や選挙への関心を高めることを目的とした青年選挙講座(12月3日、グリーン・エイジ・ミーティング、三重県選挙管理委員会主催)で「若年層に対する選挙啓発」について3つの政策を提案した(写真)。

(1)「選挙啓発グループの活性化」

三重県内にある選挙啓発グループに焦点を当て、他のグループの長所を取り入れる。

(2)「啓発アイドルの結成」

大阪の知事と市長のダブル選挙で実際に結成された例を取り入れる。

(3)「期日前投票所の駅設置」

全国自治体で行われている選挙啓発事業の中で特に効果のある投票所の駅設置。

この様子は、新聞3紙で取り上げられ、三重県選挙管理委員会の方から、「県下市町の選挙管理委員会に対して働きかけたい」という感想をいただいた。同プロジェクト研究は愛知県選挙管理委員会と連携した選挙啓発活動も行っている。(総合政策学部2年・倭英之)

◎ ベンチャービジネスプラン／情報理工学部

アイデア部門で奨励賞

情報理工学部情報メディア工学科4年の西別府由梨さんが1月27日、大学発ベンチャービジネスプランの学生ビジネスアイデア部門で、応募総数70件の中から奨励賞(準グランプリ)を受賞した。深谷昭宏さん、岩田康宏さん(と

もに情報科学研究科修士2年)はそれぞれ特別賞と佳作に選ばれた。名古屋産業振興公社名古屋市新事業支援センター主催。

西別府さんのプランは「深度センサ付きカメラを利用した仮想試着システム」。実際に洋服を着用せずに画面上で仮想的な試着を可能とするシステムで、ブティックなどの小規模の店舗に販売・レンタルを考えている。洋服のグラフィック生成と人の動きに合わせた試着を、家庭用ゲーム機向けに発売されている深度センサ付きカメラ1台で行う低コストなシステムを実現した。

同研究は「第20回サイバーワールド(CW)研究会3/8」でも発表した。

(情報理工学部4年・西別府 由梨)

◎ 創作ダンス発表会／スポーツ科学部

30作品、出演者は400人



スポーツ科学部の実技科目「舞踊I・II・III」の受講生が出演する「創作ダンス発表会」が12月17日、豊田市民文化会館大ホールで行われた。

舞踊Iの作品は初めて創作に取り組むフレッシュさに溢れ、舞踊IIの作品はテクニックや構成に思考が凝らされ、生き生きとした表現になっている。舞踊IIIの作品は、卒業間近の4年生の思いがたくさん詰まり、奥深い表現で観客を感動で包んだ。

につぼんど真ん中祭りで2011年、奨励賞を受賞したサークル晴地舞やダンス部、チアリーディング部も参加し、出演者は総勢400人、全30作品のプログラムとなった。

(実行委員長・体育学部4年・渡邊 由子)

◎ ドラゴンズ・プロジェクト／現代社会学部

球団事務所でプレゼン

現代社会学部は2006年度から社会



ナゴヤドームでアンケート調査をする学生

調査士課程の授業の一環として「ドラゴンズ・プロジェクト」を実施している。ナゴヤドームで観客にアンケート調査を行い、クロス集計など社会統計学の観点からデータを分析し、結果をもとに学生が中日ドラゴンズ球団事務所とナゴヤドームの関係者に向けて様々な提案をしている。

2011年度は「多様な人々がともに楽しめるナゴヤドームを目指して」がコンセプト。6月18日にアンケート調査(1,021人)を行い、分析と提案のまとめに半年かけ、1月16日に中日ドラゴンズの球団事務所で9グループがプレゼンテーションした。

関連イベント参加率を高めるための告知方法の見直しなどを提案した「イベントでファンを育てよう!」や、SNSを活用した「選手との触れ合い」など、関係者からの評判も上々だった。

(現代社会学部3年・津田 秀美)

◎ マーケティング研究講座／経済学部

5大学で競い論理賞獲得

経済学部中山恵子ゼミ3年生が、中部マーケティング協会主催の大学生のためのマーケティング研究講座「社会に学び未来へ挑戦～若者視点の商品企画・販促企画～」に参加し、論理賞を受賞した。

講座は、各ゼミが同協会会員各社の商品やサービスについての販売促進戦略を学生の視点で企画し、審査員や他大学の学生、聴講生に向けてプレゼンテーションする企画で、本学のほか、愛知学院、愛知、名古屋学院、名古屋外語の5大学が参加した。

中山ゼミ生は「中部日本放送(CBC)の放送外事業収入戦略立案」のテーマで発表。地域経済・社会への貢献と放送外事業を行うことにより、番組との

今春の卒業生より
私たちが学んだこと

**学術的にアプローチ
 英語圏の「文化」「文学」「言語」**

● 英米文化学科

英米文化学科は、イギリスと北米を中心とする英語圏の「文化」「文学」「言語」を学術的にアプローチし、語学力とともに異文化理解を深める教育を柱に据えている。学生たちは文学作品を読み解く力を養い、演劇・映画・コミックなどの視覚芸術や大衆文化から文化の多様性を学び、言語と社会の関わりや歴史、音声を考察することで、国際色豊かな感性を培っていく。

同学科は英語の基本4技能(聞く・読む・書く・話す)の修得を基礎に、コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を高めていく教育にも力を入れている。2012年度入学生から、3つの海外研修から選択できる新たな留学プログラム「英米文化現地研究」もスタートする。

学生自身がデザインし、学んでいく学習形態「リカレント教育」を1年次から実施。ゼミ方式で行われ、ネイティブと日本人の両方の教員が配置され、多角度に指導する体制を敷いている。

「国際英語学部は今年、開設10周年を迎えました。これまで、国際英語、英米文化の両学科はそれぞれの特徴をより生かすべく教育研究の強化を図ってきました。今後は相互補完を強め、学生たちが多様で高度な専門知識を修得できる体制を一層充実させていきます」

「言葉の規則性や文法を研究していると、不思議な点を一杯発見します。CATとCADの発音はTとD以外は同じはずなのにカタカナ表記にするとキャットとキャド。猫の方には何故か『ッ』が入ります。学生の皆さんには言葉に限らず、固定概念を捨て様々な観点で考える習慣を身に付けほしいと思います」

「日本語と英語、また他の言語も共通性が多くあります。母語は違っても同じ人間が相手に伝えるための道具です。そう考えると英語が身近に感じ、学習も楽しくなります」

フィンランドの大学院めざす

伊藤 杏さん
 (英米文化学科4年)

交換留学ができるまでに英語力を培えたのは、英米文化学科の授業と週2回のコモンスタームアクティビティが日本にいながらにして英語漬けの日々を送らせてくれたからだ。

留学先は北欧、フィンランド。教育レベルの高さで有名な国のそのまたトップのヘルシンキ大学で勉強した。フィンランドの学校は学費が無料で、学生たちはとても勉強熱心だった。

人々の生活や考え方、社会、福祉のシステムが日本と全く違い刺激を受けた。フィンランドに魅せられ、研究意欲がわいたため、もう一度フィンランドの教育を受けたいと考えている。交換留学を目指した時のように、今度は大学院進学に向けて努力していく。



共に学んだ仲間と記念撮影する伊藤さん(前列中央)

英会話が当たり前の大学生活

和佐野 陽子さん
 (国際英語学科4年)

高校時代に「もっと英語を学びたい、英語を使った仕事がしたい」と思い、国際英語学科に入学した。会話が英語に限定された学習・交流

スペースに毎日通い、ネイティブの先生、学生同士と英語で会話することが当たり前の生活を送った。2度の海外研修で異文化に触れるとともに、改めて英語の面白さや可能性を感じた。

また、クラブ活動(児童文化研究会)を通して、子どもたちとふれあう喜びを



子ども会のイベントを盛り上げる和佐野さん(右)

知り、英語を使いかつ子どもに関わる仕事を考えたとき、英語教師になるという夢へと繋がった。

4月から中学校英語教師として教壇に立つ。生徒たちの成長を支え、英語の面白さを生徒たちに伝えていきたい。

学部 DATA

開設 2002年4月

学生数(2012年4月1日現在)

国際英語学科/1年95人、2年100人、3年96人、4年89人、合計380人

英米文化学科/1年99人、2年95人、3年89人、4年101人、合計384人

男:女=25%(192人):75%(572人)

卒業生数

国際英語学科/623人 英米文化学科/629人

※前身の文学部英文学科4,884人

教員数

専任13人

※内訳:教授9人、准教授3人、講師1人

広く世界から学び、広く世界に貢献



「擬似英語空間」でミーティングをする学生と教員

国際英語学部は2002年4月、文学部英文学科を改組し、国際英語と英米文化の2学科体制で開設された。「世界共通語の英語を駆使し、広く世界から学び、広く世界に貢献すること」を教育の基本に据えている。コミュニケーションを重視したカリキュラムが特徴で、必修科目のうち53科目(両学科合計)を外国人教員が担当。独自の海外研修や国際センター主催の留学プログラムも充実している。

英語力や発信力など実践力を培う場として、企業を招いての「研究発表会」(国際英語学科3年)、保護者や教員を招いての「学習発表会」(国際英語学科1・2年)、学科内で行う「ポップカルチャーワークショップ」(英米文化学科3年)などを実施している。

学習面と心理面のサポートにも力を入れ、教員が少人数の学生を受け持つ担任制(国際英語学科「ピアサポート」、英米文化学科「チューター制」)を採用。学生からは「教員との繋がりが強く、安心して学習に取り組める」と好評を得ている。

“World Englishes” グローバル化に対応した英語教育

学部名「国際英語」の英語表記は“World Englishes”。Englishが複数形になっているのは、英米以外の様々な国の英語形態も認めた英語教育を示す。国際英語学部は世界共通語としての英語をグローバルに捉えている。

実学的な英語教育に力点 擬似英語空間で日常的に英会話

● 国際英語学科

国際英語学科は、オーラルコミュニケーションやプレゼンテーション、英語情報処理演習などの実践科目を多く配置し、『発信型英語力』に力点を置いた実学的な英語教育を行っている。「完璧な英語で話さなければならない」という呪縛から学生を解放し、英語で自分の意見を発表する喜びを感じさせることからスタート。段階的に通用度の高い英語に調整していくことで学習効果を高めている。

国際感覚が早期に身に付くように、1年次にシンガポール、2年次に米国または豪州で3週間の語学研修を実施している。また、擬似英語空間(英語以外は禁止の付属学習施設)を設置し、日常的に英会話ができる環境を提供している。毎日多くの学生が学習研究や交流の拠点として、ミーティングや発表準備などに活用している。

「国際ビジネス」「言語教育」「英語圏文学」などに関する科目も多数あり、学生たちは目的に応じて履修をしている。

学部長 インタビュー



固定概念捨て、考える習慣を

足立 公也 国際英語学部長

【専攻 英語統語論】

社会への問題提起、便利で豊かな生活提案

学生たちは学習・研究のさらなる飛躍を目指して、学外にも発表の場を求めている。産学または地域と連携した取り組み、コンテストへの応募、各種発表など。様々な角度から、現代社会への問題提起や、便利で豊かな生活への提案を行っている。



スマホ・アプリコンテストでグランプリ獲得の
情報理工学部生



企業を審査員に招き行われた
総合政策学部プロジェクト研究報告会

産学・地域連携	愛知・三重県の選管に「若年層への選挙啓発」提案 中日ドラゴンズに「様々な人が楽しめるドーム」提案 産学連携で「携帯枕」と「アロマカバー」を開発 瀬戸市の「地域力向上事業」ホームページ制作
コンテスト等での受賞	スマートフォンアプリコンテストでグランプリ ケータイ社会研究レポートコンテスト優秀賞 医用画像チームがCADコンテスト優勝 ベンチャービジネスプラン学生アイデア奨励賞 マーケティング研究講座で論理賞 日本認知科学会発表賞 精密工学会サマーセミナー優秀発表賞 キャンパスベンチャーグランプリ奨励賞と努力賞 動的画像処理実利用化ワークショップで研究奨励賞 ビジネスプラン・コンペティションKUBICで企業賞
外部で発表	創作ダンス発表会 北方領土の返還を求める県民のつどい 中部経済学インターゼミ 名古屋国際関係合同ゼミナール
企業等を招き行われた 学内発表会	総合政策学部プロジェクト研究報告会 国際英語学科研究発表会

学生たちの一言

CADコンテスト優勝 中村 元哉さん

「腹部CT像からの肝血管腫の自動検出」のテーマで画像診断(CAD)プログラムの性能を競いました。院生の協力を得て、改良とテストを繰り返し、抽出精度を高めていきました。

産学連携で枕開発 西本 早智さん

寝具製造メーカーと共同開発した「携帯枕」と「アロマカバー」の完成品を手に取った時は感動しました。厳しい指摘を受けるなど困難の連続でしたが、チームワークで乗り切りました。

体育会46クラブ、文化会30クラブ、ボランティアを始めとする各種サークルに所属する学生は5,000人を数え、日々、練習や活動に励んでいる。課外活動は社会性や人間性も育み、学生生活の大きな財産となっている。

スポーツ(主な世界大会・全国大会)

世界フィギュア	浅田真央選手6位、小塚崇彦選手11位
世界水泳	富田尚弥選手200m平泳ぎ12位
世界陸上	安部孝駿選手400mハードル、市川華菜選手400mリレー
全日本選手権	【水泳・短水路】伊藤健太選手50m・100m自由形で優勝 【自転車競技部】柴田泰高選手がバイクトライアル総合2位 【フィギュア】無良選手5位 【スケートショートトラック】世界明斗が総合8位
インカレ(団体)	【水泳部】女子優勝・男子2位 【フィギュア】男子優勝・女子3位 【サッカー部】3位 【陸上競技部】男子3位 【アルティメット部】女子優勝 【ソフトボール部】男子3位 【アメリカンフットボール部】ベスト4

※団体種目の全国4位まで。個人種目は多くの学生が入賞している。



クリーンキャンペーンに参加し、
八事交差点付近を清掃する学生たち

文化、ボランティア

- サークルNEO「学生ボランティア団体助成」(エコキャップや書き損じハガキの回収)
- 東日本大震災関連のボランティア活動
 - ①現代社会学部ゼミ生が現地でボランティア活動
 - ②入学式、大学祭などで義援金
 - ③経営学部ゼミ生が名古屋市・金山駅で東北物産展
- 読売書法展「秀逸」、中日書道展「奨励賞」、全国高校・大学生書道展「大賞」
- 八事の森まつりで地域振興に一役
- 自転車の盗難防止「ツーロックキャンペーン」
- 大学周辺地域の美化「クリーンキャンペーン」
- 交通安全キャンペーン
- 第58回中京大学祭(名古屋キャンパス)
豊田キャンパスは18回目
- 梅村学園美術展(中京大中京高校との合同展示会)



本学の留学プログラムには、目的に応じて自由に参加できる全学部対象(国際センター主催、交換留学は選抜制)と、必修科目や選択科目としてカリキュラムに組み込まれている学部主催がある。2011年度に海外に留学または海外研修に参加した学生は、全学部対象125人、学部主催458人で合計583人に上った。全学生に占める割合は4.4%。私立大学平均の2.3%、国立大学平均の1.1%を大きく上回っている。



海外短期研修(ニューヨーク)で
ビジネス英語のレッスンを受ける学生たち(上)。
下はウォール街の証券取引所を訪問した学生たち

また、本学は学生の英語力向上を目的に、TOEIC団体試験を年2回実施している。2011年12月の試験結果は、受験者1,652人、800点以上の高得点者81人、平均点487点だった。

留学プログラム	2009	2010	2011	年度
全学部／交換留学	17	13	18	
全学部／ Semester-留学	15	24	34	
全学部／海外短期研修 ※大学体験、ビジネス研修	75	70	73	
国際教養学部／海外課題研究	89	93	90	
国際英語学部／ 海外業界研究、教育研究	184	205	191	
心理学部／海外実習	25	20	17	
総合政策学部／インターンシップ	8	14	7	
経営学部／海外ビジネス研修	—	71	73	
スポーツ科学部／事例研究 ※トレーナー、スポーツマネジメント	—	27	80	
合計	413	537	583	

留学、研修先の上位5カ国(2011年度)

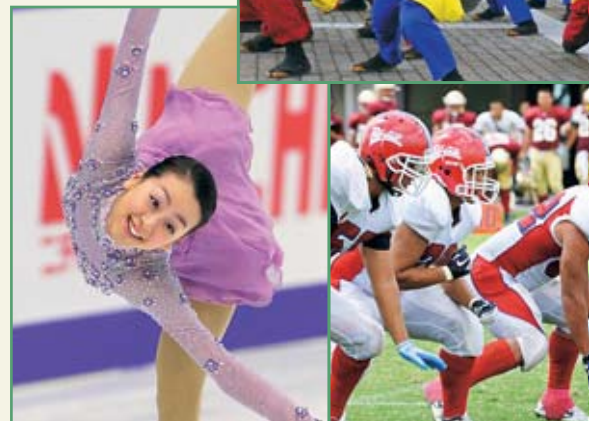
- 1位 アメリカ181人
- 2位 オーストラリア139人
- 3位 シンガポール100人
- 4位 カナダ60人
- 5位 スペイン35人

学生たちの一言

カナダに短期語学研修 合田 ゆりかさん

ヴィクトリア大学で受けた授業はディスカッションが多く、チームで劇を創作し演じることもありました。自主的に考える学習環境で創造力が養われ、楽しく学ぶことができました。

大学祭で踊る
サークル「晴地舞」



フィギュアスケートの浅田真央選手(写真:中日新聞提供)と
アメリカンフットボール部(右)



2011年度 中京大生の活躍&成果
可能性を追求し、果敢に挑戦



2011年度

中京大生の

活躍 & 成果

可能性を追求し、果敢に挑戦

中京大生は明日の社会を担う力と豊かな心を養うために、互いに切磋琢磨し、学習や研究、課外活動に励んでいる。学部の授業はもちろん、研究成果の発表、難関試験合格に向けた勉強、留学・海外短期研修、クラブ・ボランティア活動など様々な場面で可能性を追求している。2011年度の中京大生の主な活躍と成果を紹介する。

1

難関試験を突破。目標定め、仲間と切磋琢磨

公務員・教員・国家試験の合格実績

主要公務員145人合格、7年連続で増加

国家公務員I種・II種、地方上級職、国税専門官、裁判所事務官の合格者の合計は145人で、統計を取り始めた2005年から7年連続で増加している。最難関の国家I種は6年連続。国家II種は東海地区では名古屋大学に続き2位。

教員採用試験62人合格、既卒との合計は200人

教員採用試験(公立学校)の合格者は昨年比40%増の62人で、小学校27人、中学校23人、高等学校9人などの順になっている。卒業生(既卒)を含めると200人で、東北から九州まで全国38の府県や市で合格している。

国家試験625人合格、行政書士に66人

行政書士や宅地建物取引主任者、旅行業務取扱管理者など各種国家試験の合格者は625人。就職を意識し、キャリアアップに繋げるために、毎年2,500人もの学生が資格センター主催の資格対策講座を受講している。

主要公務員試験合格者	2009	2010	2011	年度
国家I種	3	3	2	
国家II種	38	32	29	
国税専門官	40	40	45	
地方上級職等	29	42	59	
裁判所事務官	3	13	10	
合計	113	130	145	

教員採用試験合格者	2009	2010	2011	年度
小学校教諭	0	21	27	
中学校教諭	17	18	23	
高等学校教諭	4	4	9	
特別支援学校教諭 他	4	1	3	
合計	25	44	62	

国家試験合格者	2009	2010	2011	年度
行政書士	77	21	66	
宅地建物取引主任者	239	383	235	
社会保険労務士	20	22	3	
国内旅行業務取扱管理者	84	43	26	
総合旅行業務取扱管理者	30	40	14	
通関士	2	8	5	
ITパスポート	50	21	23	
2級FP技能士	101	84	246	
基本情報処理技術者	16	4	7	
合計	619	626	625	

※資格センターの資格対策講座を受講した現役学生のみを集計



学内開講の
 対策講座を
 受ける学生たち

学生
 たちの
 一言

国税専門官に合格 今森 勝也さん

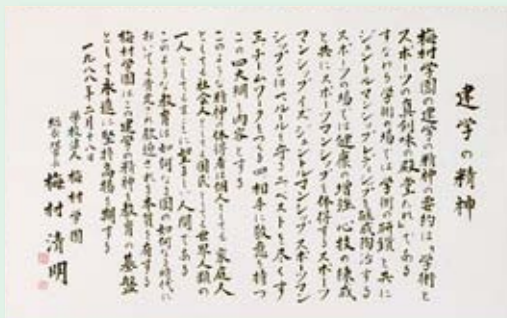
公務員試験は長丁場で、科目が多くとても大変でした。「大変」とは「大きく、変わる」こと。公務員試験の大変を乗り越え、精神的にも人間的にも成長できたことを実感しています。

長野県教育委員会に合格 金原 悠さん

教育実習で「生徒を信じること」の重要性を痛感しました。理想だけでは務まらない仕事ですが、英語(担当教科)を通じて生徒たちが世界を知る手助けをしています。



中京大学は2014年に 開学60周年を迎えます



1954(昭和29)年、中京大学は短期大学として産声を上げ、2014年に節目の開学60周年を迎える。建学の精神は「真剣味」。水戸学の文武不岐と実学尊重の思想を受け継ぎ、梅村清明・初代学長が「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」と謳いあげた。その魂は現在まで脈々と学内教育に流れている。

◀建学の精神
建学の精神は、初代学長・梅村清明の理念と気概を謳いあげた。時代を超えた教育哲学として受け継がれている。

受け継がれるスピリット「真剣味」

「目で見ると中京大学の歩み展」開催中

名古屋キャンパス・センタービルG階の総合受付ロビーで、本学の歴史をたどる自校史展「目で見ると中京大学の歩み」を5月末まで開催している。大学の変遷年表、五輪アスリート一覧、建学の精神の額と共に中京大学の今昔を撮った写真も展示、ひと目で大学の歴史がたどれる構成になっている。今秋には第2回自校史展も予定している。



▲建設中の新1号館
◀新1号館、11号館の完成予想図

学習環境の整備とエコキャンパス

学習環境と交流空間を整備

来春に名古屋キャンパス新1号館、11号館が完成し、学習・研究環境と交流空間など主要な整備計画が終了する。新校舎の机や椅子、照明などは、FD委員会の授業評価アンケートに寄せられた学生の要望を反映し、学習に集中できる設備を整えた。

エコキャンパス

新校舎はエネルギー消費量を抑えるために、太陽光発電、LED照明、ガス空調ヒートポンプエアコンも採用する。また、花や樹木でキャンパス内の緑化を推進していく。

2011年全国エコ大学ランキングで、本学は総合22位、私立大学部門では92校のうち10位に選ばれている。



▲講義棟(1956年当時)
短期大学から4年制大学になった頃の講義棟。記念館とも呼ばれていた。

◀体操部の練習風景(1961年当時)
お寺の境内で朝練習に励む体操部の学生たち。

▶開設間もない豊田キャンパス(1974年当時)
開設から3年目を迎えた豊田キャンパス。中央は事務棟、右端は大体育館、左端は武道館、奥に野球場が見える。



▲現在の豊田キャンパス

未来に向けて、しなやかに適応する11学部

CHUKYO UNIVERSITY

2012
April



60th Anniversary
2014

中京大学は2014年に開学60周年を迎えます

- 目で見る中京大学の歩み展
- 学習環境の整備とエコキャンパス

2011年度 学生の活躍・成果

可能性を追求し、果敢に挑戦

- 公務員、教員、国家試験の合格実績 ●海外留学
- 研究成果(問題提起、生活提案など)
- スポーツ、文化、ボランティア

11学部の力【国際英語学部】

広く世界から学び、広く世界に貢献

- 学部長インタビュー 足立 公也
- 学生寄稿/私たちが学んだこと



〈写真〉上から、2011年度卒業式、海外短期研修(ニューヨーク)、世界陸上に出場した安部孝駿選手、国際英語学科の附属学習施設